



公益財団法人SAJ

SAJ Farm 通信

vol.73
2016年 8月号

公益財団法人
School Aid Japan
〒144-0043
東京都大田区羽田 1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>
sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

有機野菜出荷開始！！

皆さんこんにちは。こちらカンボジアでは8月に短い乾季が訪れました。毎日のように降り続いた雨がピタッと止み、2～3週間ほどの短い期間雨が降らない日が続きました。気温は4、5月ほど上がりませんが、強い日差しが肌をじりじりと照りつけ、日向ではとても暑く感じました。今月は有機野菜の出荷が始まったこと、新しく孤児院から来たスタッフの紹介、その他イベントの様子などをお伝えしたいと思います。



空芯菜とオクラ、JAS マークとSAJ のロゴが目印です

◇有機空芯菜、有機オクラ出荷開始

SAJ Farm で6月に播種したオクラと空芯菜が、ようやく出荷を迎えました。以前も書きましたが、経費の関係で今年は野菜を作る予定はありませんでしたが、ポンペンの販売店様からカンボジアで唯一日本の有機認証を持つSAJ Farmで野菜を作ってほしいと依頼があり、スタッフにレモングラス以外の作物栽培の勉強をしてもらうことを兼ねてオクラ、空芯菜、ミニトマトの3品目を栽培しています。調整、包装、格付け認証まで自分たちで行うため、ほかのカンボジア産の野菜よりも高く販売することができています。カンボジアで有機JAS マークをつけた野菜を見つけたら是非ご賞味ください。

◇新スタッフ採用

8月SAJ Farmに新しい仲間が加わりました。孤児院を卒園したスマイ君です。スマイ君は元々は住み込みで働く予定でしたが、以前からお母さんが病気を患っており、容態が良くなく、看病をするため5kmほど離れた自宅から自転車で農場に通っています。農場で働いているスタッフとは緊張のためか、お互いに話も出来ませんでした。2、3日もすると、笑顔でお互い話しかけるようになりました。受け入れの際、本人はできれば勉強も続けたいとも言ってきたので働きながら定時制の高校に進学したり、運転免許を取ることも話合いました。スマイ君の成長に期待しています。



空芯菜に水を撒くスタッフとスマイ君



精油の販売場所を見学するスタッフ

◇スタッフ全員でプノンペン視察

一年に一度、農場で働くスタッフ達への慰労もこめて、スタッフ全員でプノンペンの野菜売り場の視察を行いました。最初に野菜を卸している業者様のところへ行き、野菜と一緒に出荷しました。次に野菜を販売している販売店様に行き店内を見学しました。月曜日だったためか残念ながら SAJFarm の野菜はまだ置いておらず、精油を販売しているところや他の農家さんが作った野菜しか見るできませんでした。視察を終えた後はスタッフ全員でプノンペンにある和食のレストランで食事をして農場へと戻りました。スタッフの笑顔を見るとまた来年もプノンペンの視察を行いたい



SAJFarm 展示販売スペースの様子

◇販売店様イベントに参加

8月プノンペンにある販売店様のお店で、日本人 NGO と農業関連企業の販売イベントがあり、SAJFarm も精油の販売のために参加しました。来場されたお客様はほとんどが日本人で、普段カンボジアでは会わない多くの人と話すことができました。訪問された一人一人のお客様に SAJFarm のことを説明し、SAJFarm のことをお伝えする大変良い機会になりました。来場者は 100 人ぐらいで精油を 16 個販売することができました。これからも販売会などのイベントに積極的に参加し、SAJFarm のことを伝えていきたいと思ひます。



育苗中の稲の苗の様子

◇稲の種籾播種

8月に入り稲の種籾を播種しました。使用した品種は播種してから5カ月で収穫できるジャスミンライスという品種です。ジャスミンの花の香りがするのでこう呼ばれています。カンボジア語ではジャスミンを意味するマリスと呼ばれています。水をポンプで汲まなくても済むように、雨で水田に水がたまる9月に田植えをします。苗を育てるのに約1か月かかるので8月に播く必要があります。苗床用の水田に紐を張って、約3aほど囲い、その中に80kgの籾を播種しました。籾は前日から水に浸し、籾が十分水を含んで発芽しやすくしてから播きます。苗床に水が少なくなれば適宜ポンプで灌水を行い苗を育てています。9月に行う孤児院の子供たちの農場実習で田植をしてもらう予定です